会社概要

■目指しているもの
グループビジョン……11
西武鉄道の役割……12
■会社の紹介
会社のあらまし……13
業績……14
路線図……15・16
業務組織……17・18
コンプライアンスに関する取り組み…19・20
人財を育成する仕組み……21・22
お客さまの声の活用……23

グループビジョン

私たちはグループビジョンを実践し、お客さまに「行動」と「感動」を提供します。

グループ理念

私たち西武グループは地域・社会の発展、環境の保全に貢献し、
安全で快適なサービスを提供します。
また、お客さまの新たなる感動の創造に誇りと責任を持って挑戦します。

グループ宣言

私たちは、「お客さまの行動と感動を創りだす」
サービスのプロフェッショナルをめざします。

1. 誠実であること

常に、「安全」を基本にすべての事業・サービスを推進します。
常に、オープンで、フェアな心を持って行動します。
常に、お客さまの声、地域の声を大切にします。

2. 共に歩むこと

常に、自然環境、地球環境への配慮を忘れません。
常に、地域社会の一員として行動します。
常に、グループ内外と積極的に連携を図ります。

3. 挑戦すること

常に、グローバルな視点を持って行動します。
常に、時代を先取りする新しいサービスを提案します。
常に、お客さまの生活に新しい感動を提供します。

スローガン

でかける人を、ほほえむ人へ。

◎ グループスローガンロゴ

西武グループのブランドを創りあげていくために、
私たちの姿勢をビジュアルとして明確にしたものが、このロゴです。
未来へと向かって革新的なサービスを生みだす
「西武グループのたゆまぬ挑戦」を表現するもの。
そして、爽やかなSeibu Group Blueとそのグラデーションは、
常に変化していく私たちの革新性・先進性を象徴しています。
このロゴは、グループ全社をひとつにまとめ、
西武グループのブランドの価値を
一目でお客さまに伝える役割を果たします。

西武鉄道の役割

グループの広がり

■ 西武グループの事業

西武グループの事業は、お客さまの“行動”と“感動”を創りだす「都市交通・沿線事業」「ホテル・レジャー事業」「不動産事業」および「その他」の4つのセグメントで構成されています。

グループビジョンのスローガンである「でかける人を、ほほえむ人へ。」のもと「最良、最強の生活応援企業グループ」の実現に向けて、グループ企業間におけるシナジーを最大限に追求しながら各事業を推進し、成長を続けています。

［ グループ事業概念図 ］

■ 西武鉄道の事業

西武グループの成長の安定的基盤としてその中核を担う西武鉄道は、東京・埼玉エリアにおいて通勤・通学・観光など、お客さまの生活に欠かせない公共交通機関として事業を展開しています。

その社会的使命である「安全・安心」を基本に、新宿線連続立体交差事業、ホームドアの設置を進めるほか、新型車両の導入や、変化するお客さまのニーズに合わせた特急電車・座席指定列車の増発など、利便性の向上や快適なサービスの提供に努めています。

鉄道事業

池袋線・新宿線のふたつの幹線を中心とした176.6kmの路線を有し、2022年度は1日153万人のお客さまにご利用いただきました。変化するニーズに柔軟に対応した、お客さま本位の質の高いサービスのご提供と、デジタル技術などを活用した安全性のさらなる向上により、快適で安定した交通ネットワークをご提供します。

沿線価値創造機能

沿線にお住まいの方々には魅力を再発見していただき、沿線外の方々には何度も当社線をご利用いただけるように、沿線の活性化に努めています。沿線自治体や地域社会と連携しながら新規事業の創出やイベント開催を行い、西武線沿線の魅力をさらに高めていきます。

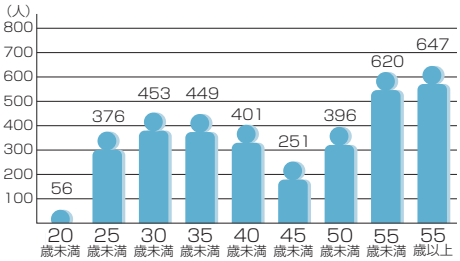
会社のあらまし

会社のあらまし

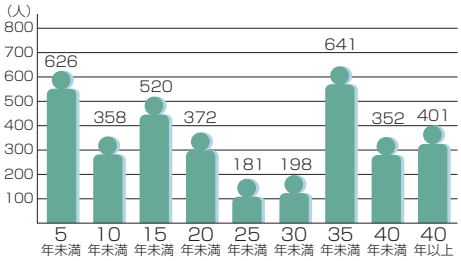
- **社 名**
  西武鉄道株式会社
  SEIBU RAILWAY Co., Ltd.
- **設 立**
  1912年(明治45年)5月7日
- **本店所在地**
  東京都豊島区南池袋一丁目16番15号
- **本社所在地**
  埼玉県所沢市くすのき台一丁目11番地の1
- **資本金**
  21,665,232,000円
- **事業内容**
  鉄道事業
- **従業員数**
  3,650人(2022年度末)
- **売上高**
  1,270億円(2022年度)
- **旅客営業キロ**
  176.6km(2022年度末)
- **駅数**
  92駅(旅客駅のみ)
- **在籍車両数**
  1,227両(2022年度末)
- **輸送人員**
  153万人(2022年度1日平均)
- **運輸収入**
  2億33百万円(2022年度1日平均)

従業員の状況 ※派遣社員を除く

〈 年齢別構成 〉



〈 勤続年数別構成 〉



平均年齢	41.2歳	平均勤続年数	20.8年	男女比率	男 92.0%：女 8.0%

SYMBOL & COLOR

◎ コーポレートロゴ

西武鉄道

◎ ブランドカラー

Seibu Blue　Seibu Light Blue　Seibu Green

社名左側のシンボルマークは、西武グループの「西」の文字がモチーフ。2つの輪は、人と人、地域と地域、都市と自然など、鉄道によって、さまざまなものが出会い、交わり、つながる姿を表しています。マーク全体が果実のように見えるデザインは、その交流によって生まれる「実り」「地域・社会の発展」を表しています。

「Seibu Blue」には「信頼感」「安心感」、「Seibu Light Blue」と「Seibu Green」の2色には、人の暮らしや環境と共生していきたいという想いが込められています。

業　績

2022年度業績の概況（単体）

2022年度の営業収益（売上高）は1,270億円（前期比8.0%増）で、経常利益は56億円（前期比236.6%増）、当期純利益は75億円となりました。

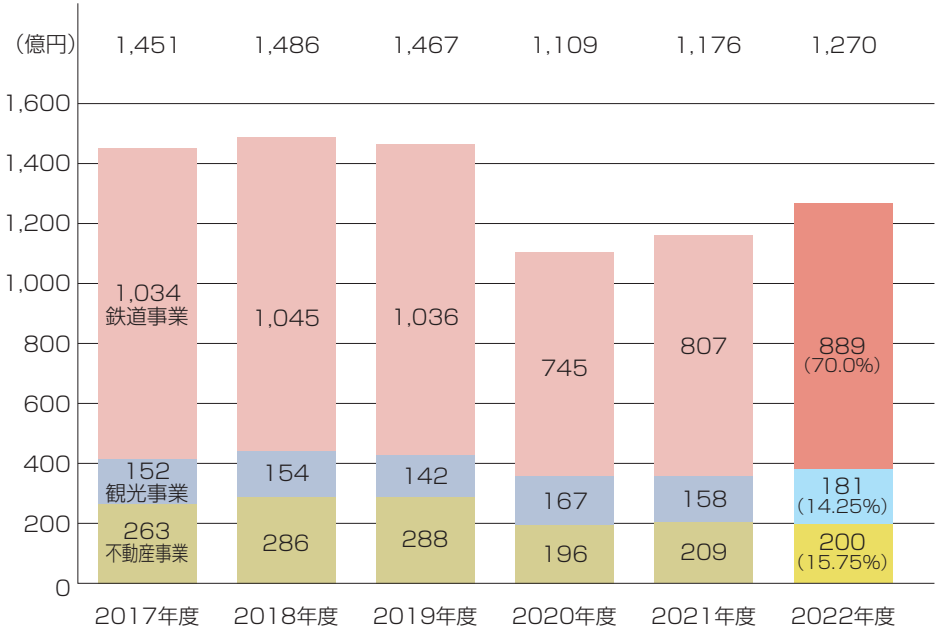
鉄道事業

当期の鉄道事業の営業収益は889億56百万円（前期比10.1%増）、営業利益は50億93百万円（前年度実績▲2億92百万円）となりました。
また、輸送人員は、定期旅客が3億35百万人（前期比7.4%増）、定期・定期外合計で5億59百万人（前期比10.0%増）となりました。

沿線観光事業・不動産事業

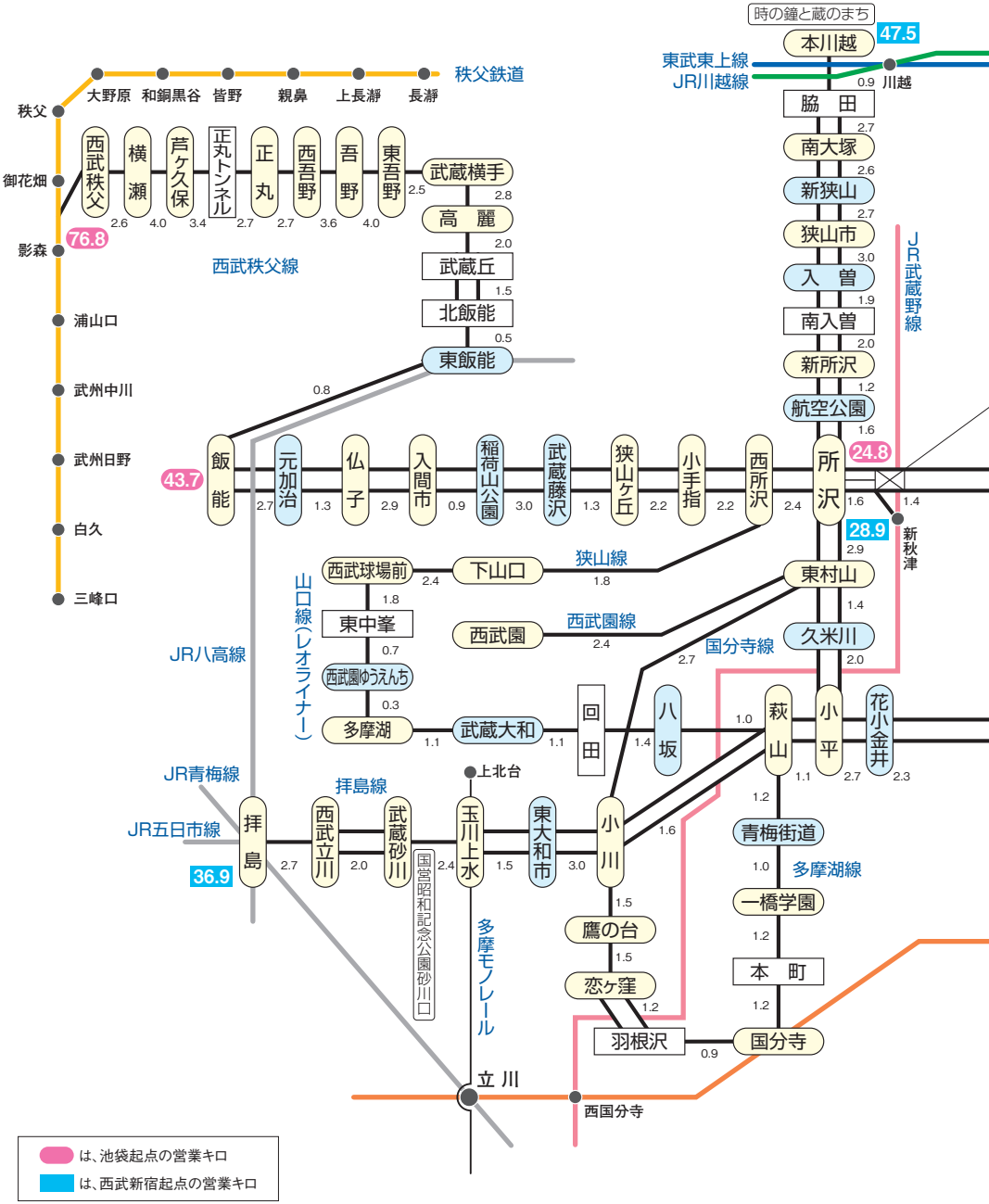
当期の沿線観光事業の営業収益は181億2百万円（前期比13.9%増）、営業利益は▲31億82百万円（前年度実績▲43億円）、不動産事業の営業収益は200億21百万円（前期比4.5%減）、営業利益は59億36百万円（前期比14.3%減）となりました。この結果、沿線観光事業・不動産事業の営業収益は381億24百万円（前期比3.4%増）、営業利益は27億53百万円（前期比4.8%増）となりました。

■最近6年間の営業収益（売上高）の推移 （億円未満切り捨て表示）



路線図

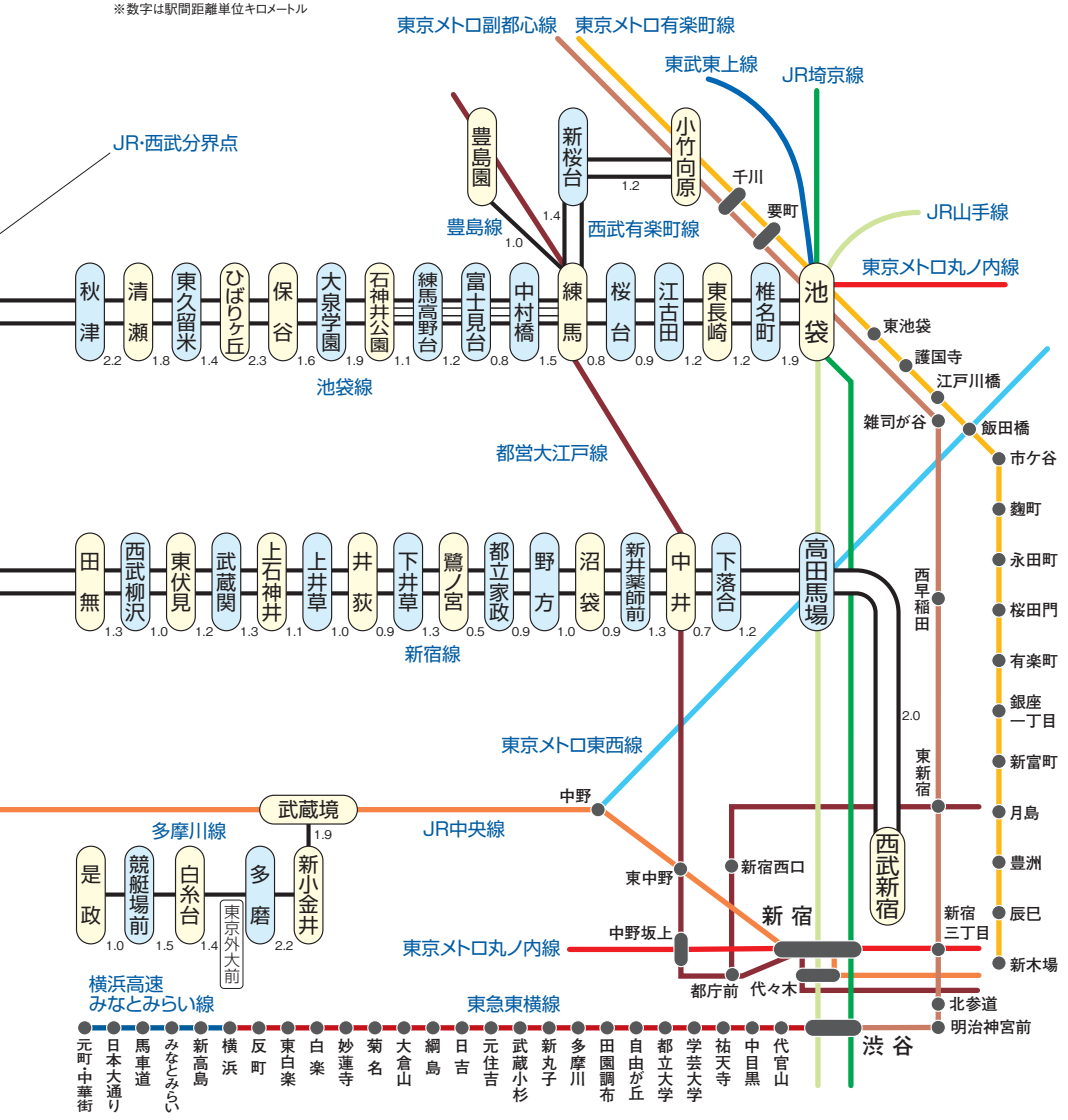
12路線、176.6kmの交通網で地域の発展に貢献します。



停車場(57ヵ所)
停留場(35ヵ所)
信号場(9ヵ所)
貨物会社・西武分界点(1ヵ所)
複々線
複線
三線
単線
※数字は駅間距離単位キロメートル

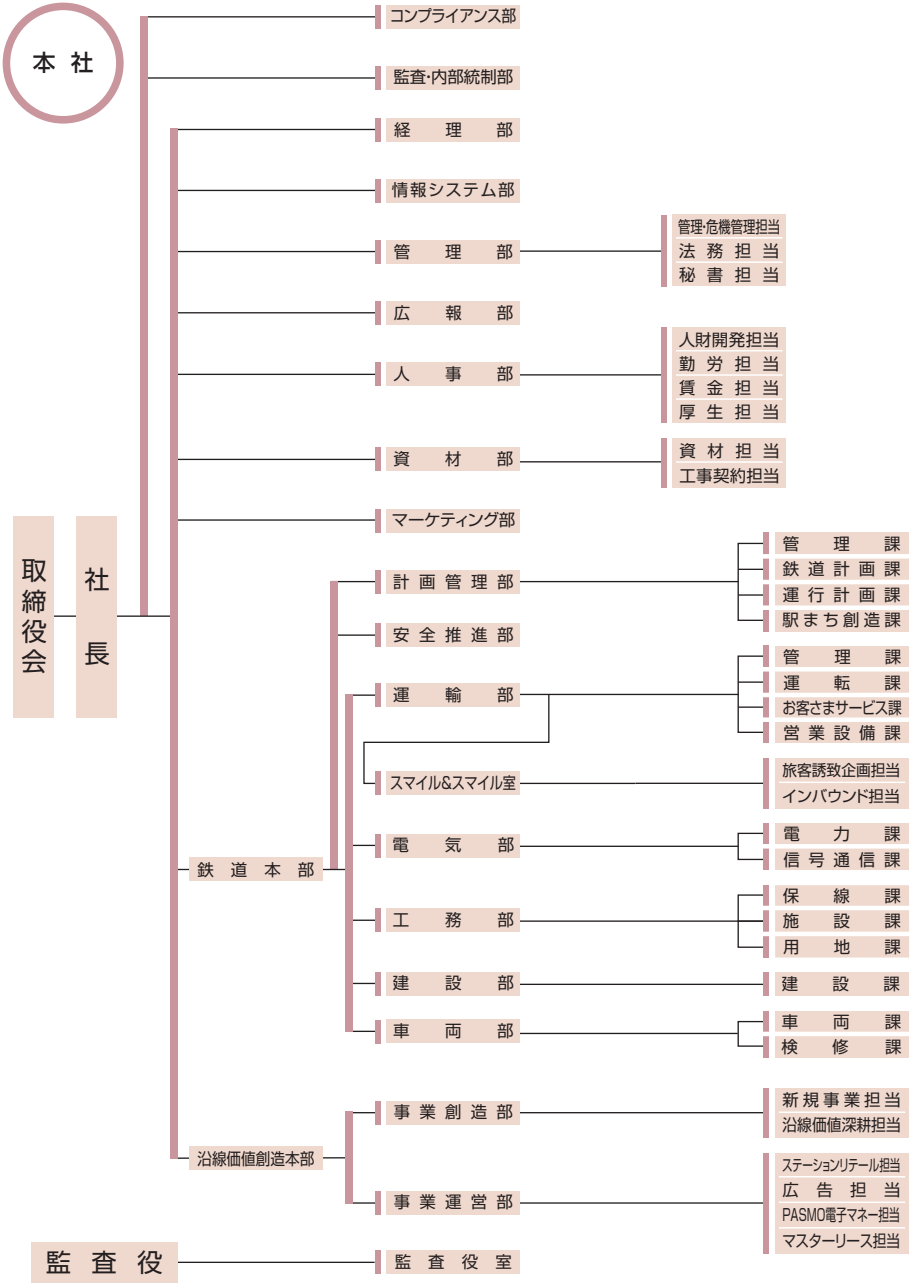
■線別営業キロ

線名	区間	営業(km)	線名	区間	営業(km)
池袋線	池袋～吾野	57.8	新宿線	西武新宿～本川越	47.5
西武秩父線	吾野～西武秩父	19.0	西武園線	東村山～西武園	2.4
西武有楽町線	練馬～小竹向原	2.6	国分寺線	国分寺～東村山	7.8
豊島線	練馬～豊島園	1.0	拝島線	小平～拝島	14.3
狭山線	西所沢～西武球場前	4.2	多摩湖線	国分寺～多摩湖	9.2
山口線	多摩湖～西武球場前	2.8	多摩川線	武蔵境～是政	8.0
				合計	176.6

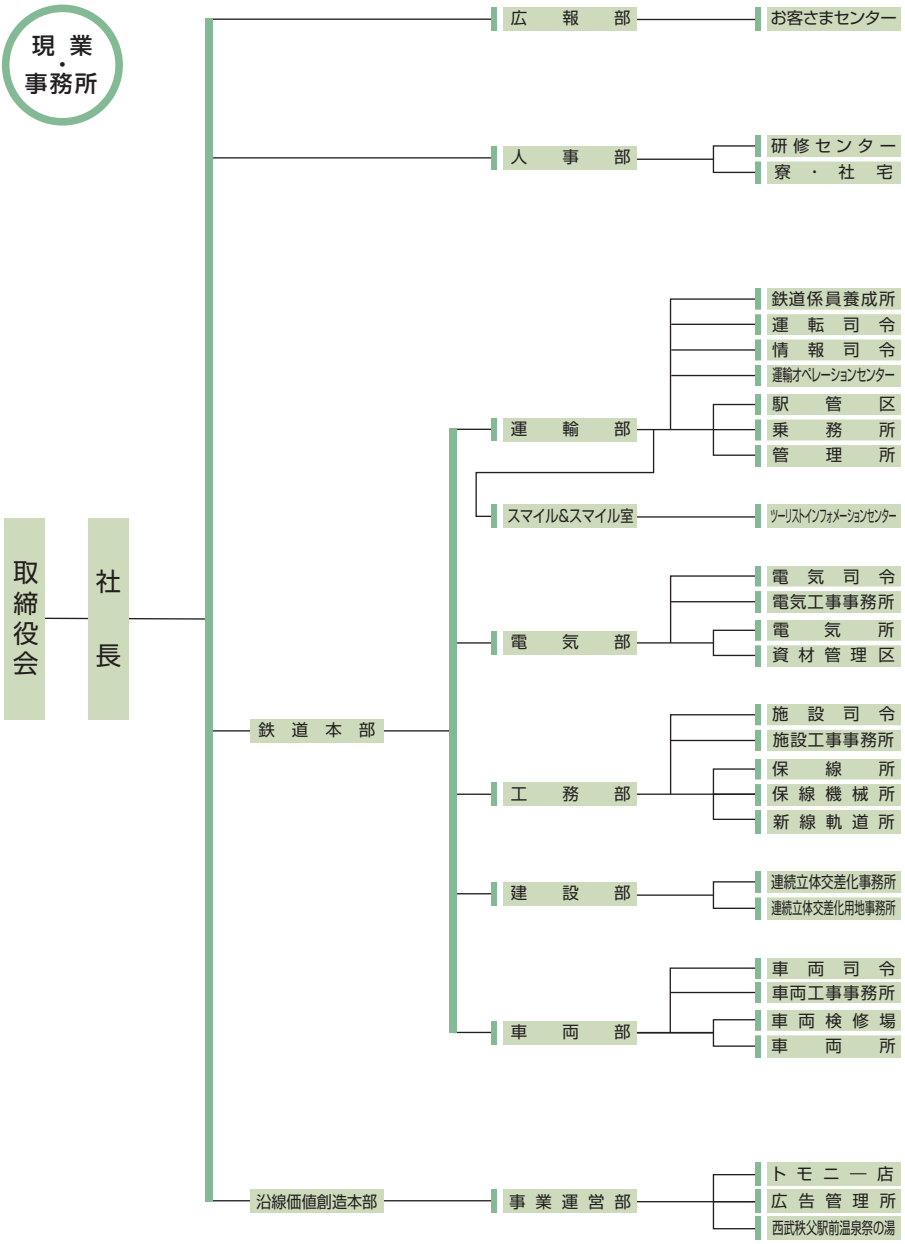


業務組織

※2023年4月1日現在



※2023年4月1日現在



コンプライアンスに関する取り組み

グループビジョンに基づいたコンプライアンスを実践しています。

コンプライアンス体制の確立を目指して

西武グループでは、西武ホールディングスを中心とするグループ全体のコンプライアンス体制の確立を目指しています。そのために西武ホールディングスでは、次の項目を実施しています。

1. コンプライアンスに関する基本方針の決定
2. グループ各社への支援・助言
3. グループ各社のコンプライアンスに関する情報の一元管理
4. グループ各社の重要な案件について問題解決・再発防止の検討

なお、すべての役員および社員に「西武グループ企業倫理規範」「西武グループ行動指針」が記された西武グループ共通の「コンプライアンスカード」を配付し、「コンプライアンスマニュアル」を社内ポータルサイトで閲覧できるようにしています。

西武グループ企業倫理規範

西武グループのコンプライアンスに関して、最も基本的な統一ルールとなるのが「西武グループ企業倫理規範」です。西武グループが社会の一員として責任を果たし、信頼される企業グループとなるために、常に心掛けるべき項目がまとめられています。また、「西武グループ人権方針」を定め、人権尊重の取り組みを推進しています。

コンプライアンス委員会

グループ全体でのコンプライアンス意識の統一と体制強化を目指し、西武ホールディングスには西武グループ企業倫理委員会が設置されています。西武鉄道にはコンプライアンス委員会を設置し、西武グループ企業倫理委員会の決定事項を社内に速やかに伝達・反映させるとともに、企業倫理に関する問題発生を未然防止するための具体的施策の決定、活動状況の検証・見直し、問題解決および再発防止策の検討を行っています。

中期目標達成のための取り組み

西武グループの中期目標（2019～2023年度）である「従業員一人ひとりが、コンプライアンスを正しく理解し、コンプライアンスを『当たり前のこと』として行動する」のもと、西武鉄道では「コンプライアンス実践の必要性再認識」「相手を思いやるコミュニケーションの実践」「ハラスメントの防止・根絶」「『社会や相手の期待』にこたえる行動の実践」を2023年度の重点テーマとしています。

具体的な取り組みとして、各種階層別のコンプライアンス研修や社長と若手社員との意見交換会を実施するほか、従業員向けにコンプライアンス関連のさまざまな情報を発信しています。

西武グループコンプライアンス基本方針

『グループビジョンに基づいたコンプライアンスの実践』

中期目標 （2019～2023年度）	従業員一人ひとりが、コンプライアンスを正しく理解し、コンプライアンスを「当たり前のこと」として行動する。
2023年度 西武グループ コンプライアンス活動方針	（スローガン） 「一人ひとりが相手を思いやるコミュニケーションを実践し、社会や相手の期待にこたえよう」

企業倫理ホットライン

コンプライアンスに反するような事柄を従業員が発見したとき、それを会社として速やかに把握し、大きな問題に発展することを防ぐために設置しています。特定の行動が、コンプライアンス違反かどうかの相談も受け付けます。

セクハラ・人間関係ホットライン

セクシュアル・ハラスメントおよび職場の人間関係についての相談窓口として設置しています。より気軽に相談できる環境の整備および職場におけるハラスメントを抑止する効果を発揮しています。

西武グループコンプライアンス基本方針に基づいた西武鉄道の取り組み

西武グループとしてのコンプライアンスの取り組みを踏まえ、
西武鉄道では「ルール」「組織」「浸透・定着活動」を柱として、
コンプライアンス体制の構築、コンプライアンス意識の浸透・定着を図っています。

グループビジョン ・・・・ ■グループ理念　■グループ宣言　■スローガン

▼

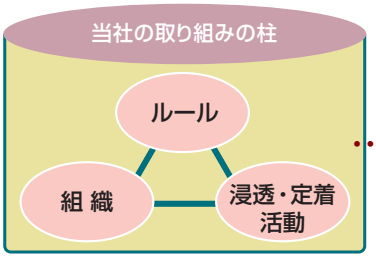
西武グループ企業倫理規範 ・・・・ 「グループビジョン」に基づき定めた、コンプライアンスに関する最も基本的なグループ統一のルール

■経営トップのコミットメント

実践していくために

▼

当社の取り組みの柱



[ルール]
- ■ 西武グループ行動指針
- ■ コンプライアンスマニュアル
- ■ コンプライアンスカード
- ■ 西武グループコンプライアンス体制基本規程
- ■ コンプライアンス体制規程

[組　織]
- ■ コンプライアンス委員会
- ■ コンプライアンス部
- ■ コンプライアンス・リーダー、推進者
- ■ 企業倫理ホットライン
- ■ セクハラ・人間関係ホットライン

[浸透・定着活動]
- ■ コンプライアンス行動計画の策定
- ■ コンプライアンスウイークの実施
- ■ コンプライアンスアンケートの実施
- ■ コンプライアンス研修・職場教育の実施
- ■ 情報誌「コンプラステーション」の制作・発行

新任コンプライアンス・リーダー研修の様子

人財を育成する仕組み

明日の西武鉄道を創造する人財を育成するため、教育・環境を整備しています。

職場の業務に直結した知識・スキルの習得

専門教育

■ **社内教育**／各部別教育、講習会、訓練、競技会など

■ **社外教育**／他社見学、各種講座、研究派遣など

社員一人ひとりの意識向上、能力開発を目的とした教育

集合教育

■ **新入社員教育**／入社後に行う各部合同基礎教育および、職場での経験の振り返りやフォロー研修、追研修など

■ **年次別研修**／入社4・10・20年目社員、50歳社員に対する研修
総合職に対する職種に応じた研修

■ **合格者研修**／各種試験合格者に対する研修

■ **階層別研修**／各階層に対する研修

■ **OJTリーダー・指導員研修**／指導スキル、教育文化の定着、職場のOJT展開・支援環境の整備、社員育成のための研修

■ **西武グループ合同研修**／グループビジョン実現のための戦略の実行と組織の活性化を図るための研修

社員一人ひとりが学び続ける姿勢を育む

自己啓発の支援など

社員の自己啓発を支援するグループ合同通信教育や、自主参加型の全社員向け公開講座、テーマ別公募型研修を行っています。

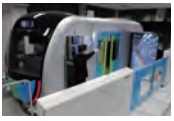
各職種に必要な知識・技能の教育

鉄道係員養成所職能教育

■ **運転士教育**

◎運転士養成教育・再教育
◎構内運転士養成教育・再教育
◎指導操縦者の養成教育
◎既成乗務員研修

電車運転用シミュレータでは、CG映像による操縦方法・非常時の処置・車両故障などの訓練が可能です。屋外には保線・信号・電力を実習できる教材を備えています。

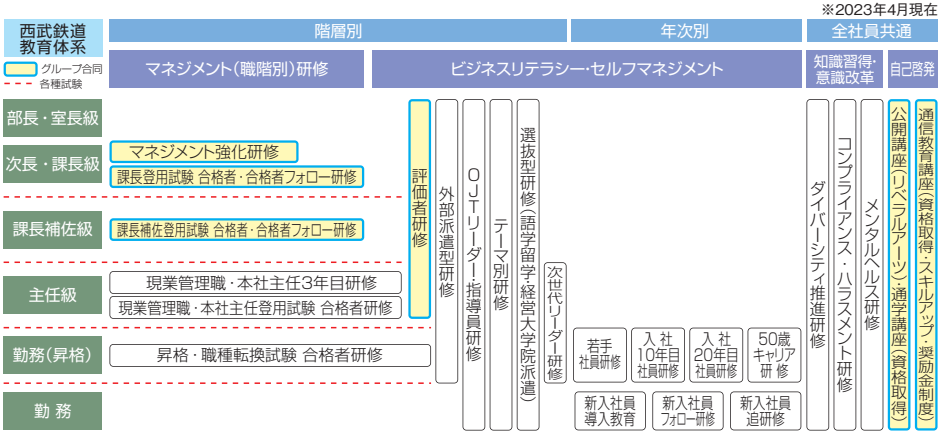

電車運転用シミュレータ

■ **車掌教育**

◎車掌養成教育・再教育
◎指導車掌の養成教育
◎既成乗務員研修

■ **信号係教育**

※2023年4月現在



さまざまな設備を備えた教育施設

西武研修センター（鉄道係員養成所 併設）

西武研修センター全景

◎鉄骨鉄筋構造
3階建
◎敷地面積
22,639.19㎡
◎延床面積
5,251.08㎡

最大250人収容可能な教室のほか、コンピュータ教室・視聴覚室・大広間（95畳）・食堂・喫茶コーナー・宿泊施設（最大100人宿泊可能）・サッカー場1面などを備え、さまざまな研修・講習会などを行うことができる施設です。

安心して仕事に取り組むための施設・制度

福利厚生施設・制度の概要

■ 世帯用住宅・独身寮

世帯用住宅が新狭山に159戸あるほか、独身寮が萩山、所沢、東村山、保谷の4ヵ所にあり、定員は合計266人です。

世帯用住宅（新狭山住宅）

西武グループ保谷寮

■ 健康支援センター

産業医を中心に保健師、衛生管理者が社員の健康管理に当たっています。

■ 社員食堂

沿線に24ヵ所あります。

■ 保険制度

団体割引が適用されるグループ保険のほか、傷害保険、医療保険、ガン保険、自動車保険があります。

■ その他

社員持株会、個人積立年金、積立貯蓄制度、互助会制度、各種割引制度、社員・家族行事などがあります。

働く人の「働きがい」「ほほえみ」創出

西武グループ人財戦略基本コンセプト策定

西武グループ人財戦略の基本コンセプトとして、スローガン「はたらく人を、ほほえむ人へ。」を掲げ、「人財の見える化」「従業員満足度（ES）向上」「マネジメント強化」「人財の創出・精鋭化」「多様性推進」「経営人財育成」の6つの戦略テーマに沿った各施策を推進することで、エンゲージメント向上、人財創出を実現します。

約6ヵ月間のキャリアアッププログラムを開催

自分らしい女性リーダーを目指して

「自分らしい女性リーダー」を育成することを目的として、女性社員とその上司で参加する、OJTリーダー・指導員研修を中心とした約6ヵ月間のキャリアアッププログラム「SEIBUダイバーシティカレッジ」を定期的に開催しています。

育児関係制度の充実と環境の整備

仕事と育児の両立実現

西武グループ全体の取り組みと連携して、仕事と育児の両立環境実現に向け、制度の充実、環境の整備を図っています。

◎育児関係制度の充実のほか、全従業員にデジタルデバイスを配付し、育児休業中の会社との情報共有ツールとしても活用しています。

◎男性の育児休業取得促進に向けて、育児休業取得促進パンフレットを作成し、こどもが誕生した男性社員に対して配付しています。

お客さまの声の活用

お客さまの声を、サービス向上に役立てています。

お客さまの満足度向上のために
CSへの取り組み

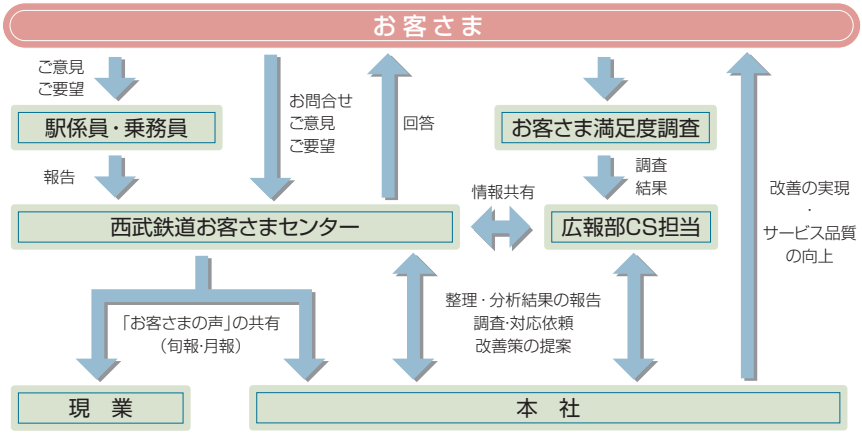
時代とともに多様化するお客さまのニーズを的確にとらえ、よりご満足いただけるサービスを提供していくことが西武鉄道の使命です。そのため当社ではCS（顧客満足=Customer Satisfaction）推進活動に積極的に取り組み、お客さまの満足度の向上に努めています。

「西武鉄道お客さまセンター」はもちろん、駅係員・乗務員に直接寄せられたご意見・ご要望は、すべて「お客さまの声」として整理・分析したうえでデータベース化され、各担当部署に届けられます。この「お客さまの声」は、1ヵ月分をまとめ月報として全職場に配信し、情報を経営陣および全社員が共有しています。

また、当社の取り組みを客観的に評価いただく「お客さま満足度調査」を実施し、その結果を施策に活用しています。

今後もお客さまのご意見・ご要望を真摯に受け止め、「お客さまの期待値を超えるサービス」の実現に努めてまいります。

CSへの取り組み図



お客さまとのコンタクトステーション
西武鉄道お客さまセンター

西武鉄道お客さまセンターは、CS推進体制構築の一環として2006年4月に開設しました。

お客さまとのコンタクトステーションとして、積極的にお客さまの声を広くお聴きし、ニーズを的確にとらえたサービスを提供していけるよう生かしてまいります。また、外国のお客さまからのお問合せは、2011年より通訳を介し三者間通話（現在6ヵ国語）で対応しています。

■ **営業時間**：全日 9:00～17:00
（12/30～1/3を除く）

■ **TEL.**(04)2996-2888
（音声ガイダンスによりご希望の内容をお選びください。）

■ **Webサイト**
https://www.seiburailway.jp
内の「お問合せ・よくあるご質問」をお選びください。

<受付内容>

- サービスや施設に関するご意見・ご要望
- 電車の時刻・運賃のお問合せ
- 特急電車・座席指定列車の空席ご照会
- お忘れ物のお問合せ